

ベントグリーンを夏越しさせる9つのSTEP

STEP 5 【夏・シナリオB】

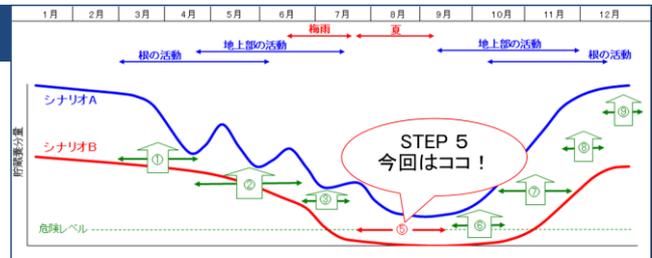
「弱りきったベントを守る」: ストレス軽減とサプリメント



- 夏に貯蔵養分が底をついてしまった場合の対応です。
(葉身中のフルクタンが5mg/gDW未満)

気象・芝・土壌の状態

- ・ 梅雨明け以降の、いちばん暑い時期
- ・ 生育はほぼ止まり、刈カスも少なく、根も短い
- ・ 光合成<呼吸で、炭水化物収支は赤字
- ・ **貯蔵養分はほぼゼロ**
- ・ 高温多湿で病害・害虫・藻などが発生しやすい



管理目標＝温度が下がるまで、ベントを守り、生き抜かせる

この場合の管理目標は、ともかく秋が近づいて温度が下がるまで、ベントを守り、生き抜かせること。しかし、すでに弱り切っているベントには、次のように数多くの危険があります。

- ・ 余剰炭水化物がほとんど無いため、光合成に必要な酵素や葉緑素が作れず、光合成がさらに下がる。
- ・ 高温と炭水化物不足で根の活性が下がり、水や養分の吸収・サイトカニン生産が落ち、光合成がさらに下がる。
- ・ 下葉や根が枯れ上がったたり、地表に藻が出たりして、土壌表層が過湿で酸欠になり、根の活性がさらに下がる。
- ・ 根が弱り切って水すら吸えなくなると、体内の水分が不足して枯れる「ウェットウィルト」が起こる。
- ・ 根の活性低下に伴うカリウム不足により、気孔開閉などのストレス調節機能や、炭水化物代謝にも悪影響が出る。
- ・ 高温多湿と芝の活性低下で、軟弱化による軸刈りや、病害が起こりやすい。
- ・ 貯蔵養分が無い場合、病害や障害から回復できず、芝が完全に枯死する危険が高い。

管理作業のポイント

【ポイント1】 過湿も乾燥も防ぐ、細心の水管理

- ・ 弱りきった根に合わせた灌水で、乾燥ストレスと過湿の両方を防ぐ。とくに、ウェットウィルト発生の場合は、シリンジで芝草だけに水を与える。また、安全性の高い浸透剤の定期使用で、ドライスポットを予防する。

【ポイント2】 糖・有機酸・アミノ酸の「点滴」で炭水化物を補給

- ・ とくに炭水化物が枯渇している状態では、酵素タンパクや葉緑素などが作れなくなり、さらなる衰弱を招く。糖・有機酸・アミノ酸を葉面散布で補給すると、この危機的状況を緩和し、一息つかせることができる。

【ポイント3】 サプリメント類の施用

- ・ サイトカニン、微量元素、抗酸化物質などで光合成低下を防ぐ。特に、通常は根で作られて葉の活性を上げるサイトカニンは、根が弱ると生産が落ち、葉の老化と光合成の低下を起こすので、重要である。

【ポイント4】 ストレスや機械的傷害を防ぎ、環境を改善する

- ・ モアのセッティングや刈高を変え、軸刈りやストレスを防ぐ。また、風通しや日当たりが悪い場合は、樹木の剪定・伐採、送風機(ファン)の設置で、葉面境界層を打破して光合成を上げ、高温多湿を軽減する。

【ポイント5】 徹底した予防施薬で、病害虫や藻によるダメージを防ぐ

- ・ 病害は弱った植物では被害が大きくなる(ストレス病・日和見感染)ので、殺菌剤のプログラム散布で守る。また、藻は土壌表層の通気性を妨げて根の酸欠の原因となるので、徹底して予防する。

【葉身分析目標値】

- ・ Nは4.0~5.0%に。P=0.5%以上・K=2.0%以上・Ca=0.3%以上・Mg=0.2%以上を目指す。
フルクタンは現状維持を目指す。

この時期のおすすめ資材・機材

【アミノレスキュー】

糖・有機酸・アミノ酸を葉面散布で点滴補給、炭水化物枯渇の危機からペントを救う

【Foltec The ZEN】

サイトカイニン含有の海草抽出物や微量元素、抗ストレス物質で、活性アップ

【グリーンキープファン】

芝表面の温度と湿度を下げ、葉面境界層を打破して、光合成をアップ

【殺菌剤プログラム】

オーソサイド・ターフシャワー・ボンジョルノなどの定期散布で、藻・ピシウム・炭疽病などのダメージを防ぐ

【コアマスター+スパイクタイン, スパイクカー/シーダー, マレード V-スパイクカー】

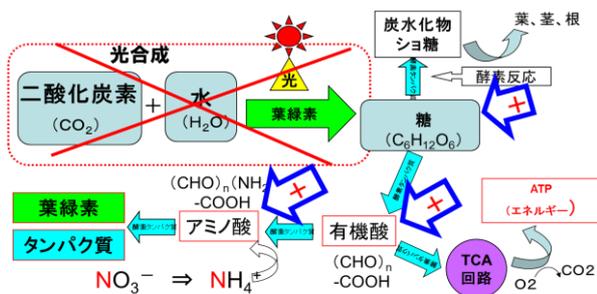
ターフを傷めないペンティングで、土壌表層へ酸素供給

【サントーク リキッドカルシウム】

吸収の良い有機酸カルシウムとキトサンで、芝の軟弱化を抑え、全身抵抗性をアップ

アミノレスキューで、点滴補給

炭水化物が欠乏すると、アミノ酸の合成ができなくなり、葉緑素や酵素タンパク質が不足、光合成がさらに下がる悪循環に。糖・有機酸・アミノ酸を高濃度で含有するアミノレスキューの葉面散布は、この危機的状況を緩和し、回復の糸口を作ります。



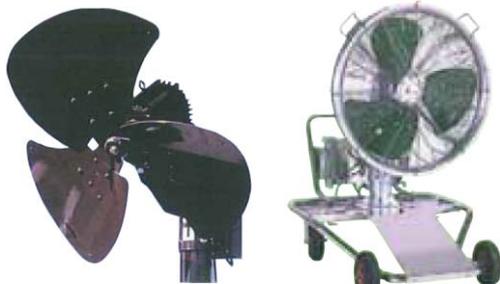
海草抽出物・微量元素・ビタミンなどを総合補給

Foltec The ZENは、天然サイトカイニン含有の海草抽出物や、抗酸化物質(ビタミン類)、微量元素、アミノ酸など、日本の夏のペントグラス管理をターゲットに開発された、総合補給剤です。

基礎養分摂取へのプログラムを提供します

- 細胞活性化物質を含有する海草抽出物
- 炭水化物の継続的な補給
- 必須微量元素を補給

微量元素、海藻抽出物、浸透剤を配合

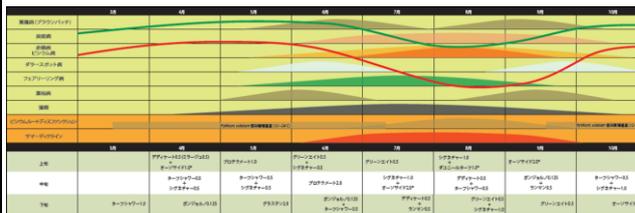


夏の高温・ムレ対策に、グリーンキープファン。

風通しが悪いと、葉の表面に湿った空気層(葉面境界層)が生じ、病害が出やすくなるだけでなく、光合成能力も落ちてしまいます。静かで大風量、固定式と移動式があります。

確実に、守る。殺菌剤プログラム 2014

米国での研究に触発され、2008年から日本に合わせたプログラムの開発を開始した「東洋グリーン殺菌剤プログラム」。各種の殺菌剤を組み合わせた予防プログラム散布で、ペントグリーンを年間を通じて守ります。理論だけではなく、わが国の現場試験を踏まえた確かな技術です。2011年の発表以来、進化を続けています。



→ 「STEP 6」に進む

※葉身分析目標値: 過去の分析結果から弊社が独自に設定した、時期毎の暫定目標値です。随時改訂しています。

東洋グリーンはペントグラスグリーンの夏越しを応援します



東洋グリーン株式会社

本社 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-33-8 浜町アクセス
TEL 03-3249-7731 FAX 03-3249-7781

東日本営業部 TEL 03-3249-7735 大阪支店 TEL 078-903-6776
名古屋支店 TEL 052-505-8880 九州支店 TEL 0942-43-7234

ホームページ <http://www.toyo-green.com/>

お問合せ info@toyo-green.com